

7/24 ダブルダッチに挑戦



▲リズムに合わせて2本のロープを跳ぶ児童。

賀茂小学校の児童37人が学童遊戯室で、2本のロープを使って技を交えながら跳ぶ「ダブルダッチ」を体験。子育て支援の一環として連合婦人会が主催しました。

児童は、県ダブルダッチ協会員から「リズムに合わせて跳ぶ」などと跳び方を教わり、駆け足や体を回転させながら跳んでいました。安立真唯子さん(3年)は「初めてでとても楽しかった」と話しました。

7/26 正しい姿勢でウォーキング



▲フォームと速さを確認しながら歩く参加者。

健康福祉会館で健康ウォーキングやラジオ体操などの「運動体験会」が行われ、約50人が参加しました。

運動指導員から「壁にかかと、お尻、肩甲骨、後頭部をつけ、軽くあごを引いた姿勢がウォーキングの正しい姿勢」「歩く速さは人それぞれで意識する必要はない」などと、効果的なウォーキングのポイントを教わりました。

7/29 「こども狂言塾」第2期生が決定



▲藤田さんから狂言の動作のすり足を教わる児童。

狂言師の野村萬斎さん監修の新作狂言『根日女』を演じる「こども狂言塾」第2期塾生のオーディションが行われ、市内の小学5年生6人が参加しました。

市能・狂言総合プロデューサーの藤田六郎兵衛さんらが、発声や体の動きを審査し、全員合格しました。8月から稽古に励み、11月29日に健康福祉会館で開催の「風土記5カ国サミット」で披露する予定です。

7/29 市内企業の高度な技術を体験



▲ヨドプレ(株)で、家の組み立てを体験する参加者。

加西商工会議所は、地元企業への関心を高め、将来の就職活動に役立ててもらおうと、7月28、29日に小学生対象の「産業・観光ツアー」を開催しました。

親子43組93人は、高井電機(株)、伊東電機(株)、アサヒ軽金属工業(株)、ヨドプレ(株)を見学。西村百葉さん(富合小3年)は「加西の会社が分かってよかった。家を建てる体験もできて楽しかった」と話しました。

ふるさと加西は風土記1300年

事業の取り組み等を紹介



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載



子育て、定住支援情報

子育て・定住支援情報サイト



かさい子育てNAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決



### 8/9 ラジオ体操で繋がる「武一会」が発足



▲子どもから高齢者まで約 100 人が、ラジオ体操で交流。

ラジオ体操を通じて健康で笑顔溢れる地域を目指す「武一会」が、平成 26 年度の賀茂地区 PTA 役員の皆さんによって発足し、「ラジオ体操の集い」が賀茂小学校で行われました。

同地区では、ラジオ体操考案者のひとり、大谷武一さんが明治 20 年に大柳町で生まれ、日本の学校体育指導者として多くの功績を残されています。

### 8/10 英語だけで 2日間過ごしました



▲すべて英語で会話をし、謎解きハイキングにチャレンジ。

日常生活で使う英語の習得を目的に、オークタウン加西で「Kasai 英語村キャンプ」が 2 日間行われ、市内の小中学生約 50 人が参加しました。

参加者は、北条鉄道に乗車し各駅で謎解きハイキング。ALT や兵庫教育大学の学生の協力もあり、調理やキャンプファイヤーなども英語で会話をし、楽しみながら生きた英語を学びました。

### 8/12 市内の少年野球チームが大活躍



▲攻撃する富合野球スポーツ少年団。

県内の少年野球チームの頂点を決める県選抜都市対抗少年野球大会が 8 月 12 日から 14 日まで、アラジンスタジアムなどで行われ、32 チーム(市内 6 チーム)が熱戦を繰り広げました。

決勝戦では、北条が明神スラッガーズ(神戸市西区)に 0 対 2 で惜しくも敗れ準優勝でした。富田も 3 位に入り、市内のチームが好成績を収めました。

### 8/18 市内の最高齢者をお祝い



▲住友さん(左)と高橋さん。

市内の女性最高齢者の住友松枝さん(107 歳、坂本町)と男性最高齢者の高橋重雄さん(101 歳、佐谷町)を西村市長などが表敬訪問し、長寿をお祝いました。

高橋さんは「若い頃から農業に一途に取り組み体を動かしていたことと、好き嫌いなく何でも食べること」と長寿の秘訣を語られました。

#### 加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

#### テレビで緊急情報「まちなび」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

#### 災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信

